

# Hi, friends 1 Lesson 7 第2時

## 6 本時の学習 ( 2 / 4 )

(1)本時のねらい :身の回りの物を表す語やある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

( 児童のめあて… 例: 身の回りの物をたくさん言おう! )

(2)評価規準 : ある物が何かを尋ねたり答えたりしている。(外国語への慣れ親しみ)

### (3)展開

過程	児童の活動	学級担任の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導上の留意点 ☆準備物</li> <li>(コ) (慣) (気) 評価規準</li> <li>&lt; &gt; 評価方法 ◆ 他教科との関連</li> </ul>
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!” ○ジェスチャーしながらあいさつ	“Let’s start!” “How are you?”	
導入	○P.30【Let’s Chant】 What’s this? ・リズムに合わせて、デジタル教材と一緒に言う。	・デジタル教材を聞かせる。	
展開	○本日のめあてを知る。  ○P.30【Activity】 ①シルエットクイズ ・シルエットを見て、それが何かを考える。 ・ペアになり英語で答えを確認する。“What’s this?” “It’s ~.”  ②漢字クイズ ・漢字を見てそれが何かを考える。 ・ペアになり英語で答えを確認する。“What’s this?” “It’s ~.”  ③スリーヒントクイズ ・先生の提示する絵カードを「スポーツ」「果物」「動物」等に分ける。 ・デジタル教材を聞いて、答えを予想し誌面 P.31 の表に書き込む。 ・ヒントを出す側になってやってみる。  ④パズルクイズ ・ワークシートのパズルを切り取り、組み立てる。 ・まだの友達にはヒントを出して助ける。	・本日のめあてを伝える。  ・P.30 の絵を見るよう伝える。 ・活動を説明する。 ・全員に英語で尋ね、答えを確認する。 “What’s this?” “It’s ~.” ・慣れてきたら児童が尋ね、他の児童が答える形を取る。  (同上) ・漢字の成り立ちと英語での表現が似ていることに気づかせる。 向日葵 → 太陽に向かう葵 sunflower → 太陽の花 など  ・L4 の掲示用絵カードを提示しながら、どのカテゴリーに入るか子どもたちに言わせ黒板に貼っていく。 ・「スポーツ」→sports、「果物」→fruits 「動物」→animal を確認する。 ・デジタル教材を聞かせ、答えを誌面に記入させる。(指導編P.31 参照) ・ヒントを出したい児童を募る。  ・ワークシートを配付し、活動を説明する。 ・デジタル教材を使って答え合わせをする。	<p>(慣)ある物が何かを尋ねたり答えたりしている。</p> <p>&lt; 行 動 観 察 &gt;</p> <p>◆国語</p> <p>☆掲示用絵カード(L.4 果物、動物、スポーツなど)</p> <p>・「食べ物」→food、「野菜」→vegetable なども伝えるとよい。</p> <p>☆教材⑨ パズルクイズ またはデジタル教材 CD DATA → data → Word (PDF, ichitaro) → worksheet → w.s 7 puzzle</p>
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish.”	○ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish.”	☆ふり返しカード